

認知症の方が外出後に行方不明になった場合に備えて、

GPS端末の購入費等助成(最大1万円)



平生町認知症高齢者見守り事業をご利用ください！

認知症等により行方不明になるおそれのある高齢者等の安全確保、並びに高齢者の家族等の身体的及び精神的負担の軽減を図るため、高齢者本人の位置情報を確認できる「GPS等機器」を導入するための費用を補助します

対象者

以下の項目全てに該当する方を支援する家族等が対象です。

- 町内に住所を有し、かつ実際に町内に居住している人
- 入院及び施設入所をしていない人
- 平生町の介護保険被保険者として要介護認定又は要支援認定を受けている人
- 主治医意見書において認知症の診断を受けており、障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）がランクJ又はAかつ認知症高齢者の日常生活自立度がランクⅡa以上の人
- これまでに補助の対象者となっていない人

対象経費

○GPS機器（充電器等の付属品を含む）の購入にかかる初期費用

※GPS機器をレンタルする場合は対象となりません。

※スマートフォン等一般的な電話機能やウェブサイト閲覧機能を有する機器は対象となりません。（iphone、ipad、android携帯等）

補助金額

上限額10,000円（対象者1人につき、1回限り）

※GPS機器導入後の月々の費用はすべて自己負担となります

令和7年2月作成

申込先
問い合わせ先

平生町健康保険課 介護保険班
TEL：0820-56-7115

申請の流れ

1

申請書の提出（事前提出）※申請前に購入された場合は対象外

必要添付書類

- ☐ 申請書
- ☐ サービス導入に係る費用及びその内訳が確認できる書類（見積書等）
- ☐ 製品・サービスの内容がわかる書類（カタログ等）
- ☐ 介護保険被保険者証の写し

2

交付決定通知書が届きます

3

GPS機器の契約・購入・支払

4

実績報告書兼請求書・契約書・領収書を提出

※「契約及び支払完了後30日以内」または「当該年度の3月31日」のいずれか早い日までに実績報告書兼請求書を提出してください

5

指定口座へ補助金振込



～認知症による行方不明への備え～

事前に

家族ができる事前の備え



- 「今日はどんな服装か」を覚えておく
- なるべく直近に撮影した本人の上半身、全身が写った写真を準備しておく
- 本人がよく行く場所、好きな場所、行きたがる場所を覚えておく
- 1日の生活パターンやリズムを把握しておく
- よく履く靴や服、いつも持っている物（杖、かばん等）自転車に名前や連絡先を書いておく
- ご近所への声掛けや、地域支援者（民生委員等）への相談をしておく
- GPSを利用した機器（購入補助あり）や外出感知見守りセンサーなどの機器活用を検討する



もしも家族や大切な人がいないことに気づいたら

～認知症による行方不明への対応～

最初に
すぐ

警察署へすぐ通報しましょう！



警察署への届出や相談は、一刻も早い方が無事に発見される可能性が高くなります。本人がいないことに気づいたら、

躊躇せず速やかに110番通報しましょう

警察署には何を伝えたらよいの？

本人の氏名・性別・年齢・身体的特徴・いなくなった時の様子、服装、よく行きそうな場所など、できるだけ詳しい情報を伝えてください

